

寄附者ご芳名

2020年4月～2021年3月末(敬称略・順不同)

アイバンクの活動を支援してくださいました皆様に深く御礼申し上げます。

一般寄附(個人)

奥村 忠	(8,000円)
鶴岡 智	(10,000円)

一般寄附(団体)

福井中央ライオネスクラブ	(50,000円)
--------------	-----------

【ライオンズクラブ国際協会334-D地区】

●福井ライオンズクラブ	(68,800円)
●大野ライオンズクラブ	(28,000円)
●あわら三国ライオンズクラブ	(21,600円)
●丸岡ライオンズクラブ	(24,000円)
●勝山ライオンズクラブ	(24,800円)
●春江坂井ライオンズクラブ	(31,200円)
●鯖江ライオンズクラブ	(40,000円)
●今立ライオンズクラブ	(15,200円)
●福井本丸ライオンズクラブ	(35,200円)
●鯖江王山ライオンズクラブ	(41,600円)
●ふくいピュアライオンズクラブ	(21,600円)
●福井中央ライオンズクラブ	(50,400円)
●武生ライオンズクラブ	(44,000円)
●福井葵ライオンズクラブ	(62,400円)
●武生セントラルライオンズクラブ	(48,800円)
●福井九頭竜ライオンズクラブ	(42,400円)
●福井フェニックスライオンズクラブ	(28,800円)
●敦賀ライオンズクラブ	(45,600円)
●小浜ライオンズクラブ	(35,200円)
●若狭西ライオンズクラブ	(16,000円)
●美浜ライオンズクラブ	(35,200円)
●若狭ライオンズクラブ	(31,200円)
●敦賀みなとライオンズクラブ	(56,800円)
●敦賀気比ライオンズクラブ	(27,200円)
●敦賀シニアライオンズクラブ	(18,400円)
●福井イーストライオンズクラブ	(37,600円)
●福井SOUTHライオンズクラブ	(14,400円)
●福井WESTライオンズクラブ	(18,400円)
●福井みなとマリンライオンズクラブ	(8,000円)

賛助会員(個人)

白井 淳	(2,000円)
奥村 忠	(2,000円)
木下治太夫	(2,000円)
小林 達治	(2,000円)
鶴岡 智	(2,000円)
敦賀 啓二	(2,000円)
湯川勢津子	(2,000円)
匿名希望	(2,000円)

賛助会員(団体)

齋藤眼科	(10,000円)
島本眼科医院	(10,000円)

協 賛

●セーレン株式会社	(300,000円)
●株式会社アイビックス	(100,000円)
●平野純薬株式会社	(100,000円)
●株式会社伊藤電機	(30,000円)
●株式会社医療サポート	(30,000円)
●株式会社エパホームケアサービス北陸営業所	(30,000円)
●エフケーユーテック株式会社	(30,000円)
●株式会社熊谷組福井営業所	(30,000円)
●株式会社黒川クリーニング社	(30,000円)
●福井県済生会病院	(30,000円)
●三和メディカル株式会社	(30,000円)
●セントラルメディカル株式会社	(30,000円)
●高桑印刷株式会社	(30,000円)
●だるま屋商事株式会社	(30,000円)
●土井造園土木株式会社	(30,000円)
●ナカブ株式会社	(30,000円)
●福井環境事業株式会社	(30,000円)
●株式会社福井銀行	(30,000円)
●北陸設備工業株式会社	(30,000円)
●株式会社北陸銀行	(30,000円)
●株式会社マルキヤ宣広社	(30,000円)
●玉木 誠	(10,000円)
●公益財団法人日本眼鏡技術者協会福井県支部	(10,000円)

福井県アイバンク会報誌

News Letter 2020

理事長挨拶



公益財団法人福井県アイバンク 理事長 棚橋 俊郎

福井県アイバンクの代表理事を務めております棚橋俊郎でございます。2006年からアイバンクでの献眼と眼科医としての角膜移植手術の両方に携わってまいりましたが、2020年7月から前任の三浦将司氏より代表理事の任を受け継ぎました。献眼者とそのご家族、献眼活動にご協力頂いたライオンズクラブの皆様、福井県眼科医会の皆様、摘出に出務して頂いた医師、各医療機関の移植コーディネーター、福井県健康福祉部の皆様にはあらためて心より感謝申し上げます。

この1年間は、新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、当アイバンク活動は多大な影響をうけました。理事会、評議員会の対面での開催が困難となり、全て書面表決での決済となりました。また、毎年開催しております「ドナーファミリーの集い」を中止せざるを得なくなり、献眼者のご家族には大変申し訳なく思っております。

全国の献眼数は2010年をピークに年々減少していましたが、コロナ禍で更に大幅に減少しています。これまで、福井県内の患者様は比較的短期間で移植を受けられましたが、今後は待機期間の長期化が懸念されます。この対策として今年度、当アイバンクと福井大学医学部附属病院との間で「ルーティン・リファラシシステム」の業務委託契約を締結致しました。これは、臓器提供や献眼活動において、医療機関からポテンシャルドナー情報を確実に受けるシステムです。これまで福井県済生会病院を介しての献眼が多数でしたが、今後は福井大学医学部附属病院からの献眼の増加が期待されます。

さて、当アイバンクはこれまで福井県済生会病院の協力のもと、院内に事務所を設置してまいりましたが、公益財団法人となり一層の独立性が求められるため、事務所を移転いたしました。これまでご支援いただいた福井県済生会病院の皆様には改めてお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が収束するにはまだ時間を要すると思われますが、引き続き事業の充実と安全に努めてまいります。アイバンクの収益は皆様からのご寄付と移植医療病院から頂く幹旋手数料から成り立っております。今後とも当アイバンクの事業推進に尚一層のご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

 角膜提供者ご遺族からの手記

弟は2019年6月に入院し、9月に永眠しました。ガンの再発は手術の時点で知らされており、覚悟はしていたもののやはりさびしいです。

献眼については入院後に本人から知らされ、自分の思いを師長さんに伝えてほしいと言われました。びっくりはしましたが当人の意向なので反対する理由はありませんでした。

死去にあたり、本人の意思を実行させていただきました。後日、福井の方と県外の方、お二人に移植されたとの報告を受けました。お役に立てて何よりです。弟にも伝えました…きっと喜んでくれていると確信しています。

私の決心はまだできておりませんが、弟に続けたら…という思いは持っています。

いろいろとありがとうございました。 (60代男性のお姉様より)

私の母は平成27年10月16日正午に、孫、ひ孫に看取られて静かに息をひきとりました。平日で普通なら会えないのですが、孫娘が容態を心配して来てくれていました。母は最期にしっかりと目をあけて、ジーっと私を見つめていたのを今でも鮮明に覚えています。大好きだった孫娘にも看取ってもらえ幸せだったと思います。

先生の最終診断のあと角膜移植のお話を聞き、妻と娘に話をしました。二人とも快く了解してくれました。私は奈良で働いていた時に、仕事先の子どもさんが小学校入学前に失明するという大変ショッキングな出来事に遭い、そのことがきっかけで自身は献眼登録をしておりましたので、迷いなくお願いをしました。

私の心の中には今も母は生き続けています。私も母のように人様のお役にたって、母に報告できればと願っています。 (90代女性のご子息様より)



父が亡くなり、100日が経ちました。

お通夜に来ていただき、感謝状までいただけたとは思いませんでした。熱いお言葉までもらい…とても感激しました。アイバンクのことは知っていましたが、正直自分の身近なものになるとは思っていませんでした。

父が亡くなる数日前に、テレビで目の見えなの方のドキュメンタリー番組があり、それをたまたま見ていると、母と弟と「目が見えないと、つらいよね」と話しておりました。今回、コーディネーターの方から話があり、迷いはありませんでした。

父は、宮大工として修業し、図面を描き、ノミで細工をし…たくさん神社仏閣を目にしていたと思います。これからは父のかわりに色々なものを見ていただきたと心より願っています。そして事あるごとに、アイバンクの話をしております。たくさんの方が登録するきっかけになればと思っています。 (80代男性のお嬢様より)

 角膜移植を受けられた方からのお手紙

3月、福井県済生会病院へ入院し、角膜移植をしていただきました。退院後、現在は通院して約半年が経ちました。朝・昼・夜と目薬をさすときは毎日のように、ドナーの方のお気持ちとご家族のおかげと思いつつ感謝しながら「ありがとうございます」と祈っております。生まれたときから両眼がみえるのは当たり前のことでしたが、今回目が不自由になり、病院の先生、看護師さんのおかげもあって角膜移植を受けることができ、現在は電車やバスで病院へ行きますのが楽しみのひとつになっております。

本当にありがとうございました。

(福井県 80代女性)

過日は角膜を提供してくださりありがとうございました。先日、日赤医療センターにて手術をしていただきました。経過は順調との事です。

緑内障を発症してから40年になりますが、15年前から右眼だけの生活になりました。何度も緑内障手術を受けた結果、角膜がボロボロになり、最近は日常生活が困難になっていました。思いのほか早くに提供して頂くことができ、おかげさまで違和感がなくなり楽になりました。現在は視力の回復を楽しみに待っているところです。

本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

(埼玉県 70代女性)

 角膜移植を受けられた方からのお手紙

角膜を提供してくださった方 そのご家族の皆様へ

拝啓 突然のお手紙にて失礼いたします。私はこのたび貴方様の角膜を移植させていただき、感謝の意を伝えたく筆をとりました。

私は何年も前から角膜が薄くて傷がつきやすく、白内障と緑内障も発症し治療を続けてきましたが、角膜がつかなくなり、だんだん視野も狭くなり、物が見えなくなって光のみを感じる状態になっていました。病院の先生からは、角膜移植しかないと言われておりました。しかし、家族共々、移植はなかなか出来ることではなく生きているうちは難しいだろうと感じておりました。

そんななか、角膜提供があったと、病院より移植手術のお話をいただきました。

大切な体の一部である角膜を提供してくださった方、またご家族の皆様には、ただただ感謝の言葉しかありません。おかげ様で手術は無事終了し、経過も順調で、移植後右目も物がよく見えるようになり、一人でも外出、作業ができるようになりました。本当に嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいです。命ある限り、いただいた角膜を大切に、感謝しながら日々の生活を送っていきたくと思います。本当にありがとうございました。

敬具 (福井県 80代女性)

亡くなられた方には心よりお悔やみ申し上げます。ご家族のご心痛はいかばかりかと拝察いたします。そのような辛い折にもかかわらず、角膜を提供くださり誠にありがとうございます。

おかげ様で私も、片方の光をとりもどすことができました。私は、右目は視力があるのですが、左目はほとんど見えない状態でした。手術からまだ一週間ほどですが、いまは2メートル先の視力検査のランドルト環が分かるようになりました。

本当にありがとうございました。心から感謝しております。いただいた角膜は最高の、かけがえのない宝物です。この目でしっかり見つめて、これからの人生を過ごしていきます。

ご提供くださった故人とそのご家族の皆様、本当にありがとうございました。皆様の益々のご多幸を祈りながら御礼申し上げます。 (東京都 70代男性)

このたびは、角膜提供をしていただきありがとうございました。

72歳の母が移植手術を受けることができ、瞳に再び命をいただきました。術後日ごとに少しずつ見えるようになってきていると大変喜んでおります。長年、見えない状態が続いていた為、本当に助かりました。感謝の気持ちでいっぱいです。

角膜提供者様、ご家族の皆様、心より御礼申し上げます。

(埼玉県 70代女性(ご家族代筆))

このたびはご縁をいただき、角膜手術を受けることができました。

私は左目が全体に白く濁り、塊りもあって見えづらくなり不自由をしておりましたが、おかげをもちまして無事手術を終え、現在は徐々に回復しております。これも角膜をいただけたおかげと心より感謝しております。

大切にしていきます。本当にありがとうございました。

(千葉県 70代女性)

私は昨年より水疱性角膜症により右眼が濁り、ほとんど目がみえない状態でした。

今年の7月に角膜移植を受けて右眼の濁りがとれ視界がクリアになりました。この喜びは何事にも変えることができません。この喜びを与えてくださった角膜提供者様には深く御礼申し上げます。与えていただいた角膜に深く感謝をして、一生懸命生きて仕事に打ち込みたいと思います。そのなかで社会貢献をし、角膜提供者様、そのご家族の皆様、アイバンク様に巡り巡って恩返しできればと思っています。

この度は本当にありがとうございました。関係者ご一同様に深く感謝いたします。(福井県 50代男性)



令和2年度 正味財産増減計算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	差 異
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(経常収益)			
基本財産運用益	3,987	3,989	△2
受取会費収入	30,000	16,000	14,000
強角膜あっせん収益	10,928,500	18,725,000	△7,796,500
受取補助金等	2,277,461	12,435	2,265,026
(公共団体助成金)	(2,276,396)	(0)	(2,276,396)
(協会助成金)	(1,065)	(12,435)	(11,370)
受取寄付金	2,082,800	3,291,400	△1,208,600
雑収益	16,500	7,000	9,500
経常収益計	15,339,248	22,055,824	△6,716,576
(経常費用)			
事業費	17,239,914	18,454,023	△1,214,109
管理費	1,804,425	2,043,396	△238,971
経常費用計	19,044,339	20,497,419	△1,453,080
当期経常増減額	△3,705,091	1,558,405	△5,263,496
一般正味財産期首残高	59,173,368	57,614,963	1,558,405
一般正味財産期末残高	55,468,277	59,173,368	△3,705,091
正味財産期末残高	55,468,277	59,173,368	△3,705,091

注：(公共団体助成金) 持続化給付金・家賃支援給付金等です。

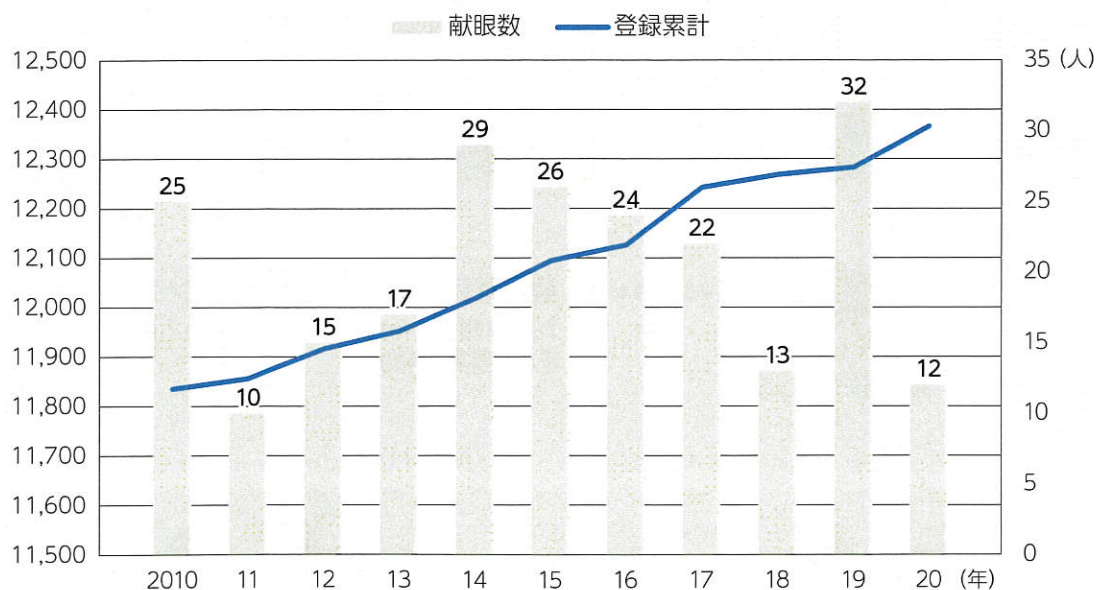
令和3年度 収支予算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額
I 一般正味財産の部	
1. 経常増減の部	
(経常収益)	
基本財産運用益	3,000
受取会費収入	100,000
事業収益(強角膜幹旋手数料)	19,800,000
受取寄付金	2,900,000
その他収入	10,000
経常収益計	22,813,000
(経常費用)	
事業費	20,551,100
管理費	2,202,400
経常費用計	22,753,500
当期経常増減額	59,500
2. 経常外増減の部	
(経常外収益)	0
(経常外費用)	0
当期経常外増減額	0
当期一般正味財産増減高	59,500
一般正味財産期首残高	55,468,277
一般正味財産期末残高	55,527,777
II 指定正味財産の部	
指定正味財産増減額	0
指定正味財産残高	0
III 正味財産の部	
正味財産期末残高	55,527,777
(内基本財産への充当額)	38,000,000

献眼と意思表示登録の推移





ご支援のお願い

各 位

公益財団法人 福井県アイバンク

平素よりアイバンク事業にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

公益財団法人 福井県アイバンクは、ひとりでも多くの患者様に光をお届けすることを目的とし、“Act For the Patients～すべては、患者さんの為に行動する～” をモットーに活動しております。角膜移植を必要としている患者様へクオリティの高い角膜を供給できるよう、またご提供頂いたご家族への支援を行っていくことが私共の使命です。

私たちの活動にご賛同いただき、今後の発展的活動をご支援いただけますよう、賛助会員の加入をお待ちしております。賛助会員は毎年、一定の会費を継続してご協力くださる方を対象とさせて頂いております。ご支援頂きました方々のお名前は広報誌等に掲載させて頂きたく存じますので、匿名での掲載をご希望の方は、別添の払込取扱票にその旨ご記入くださいますようお願い申し上げます。

皆様方の温かいご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

- 賛助会員 法人：1口 10,000円 個人：1口 2,000円
- 寄附金 (当財団の事業や運営に充当) 金額は問いません
※賛助会員および寄附金は、免税措置を受けることができますのご利用ください。
- 納入方法 別添の払込取扱票(ゆうちょ銀行)をご利用ください。
ご不明な点等ございましたら下記事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。



福井県アイバンク

《お問い合わせ》 公益財団法人 福井県アイバンク
TEL.0776-23-1315 FAX.0776-23-1316
担当：牧尾・友田

